

<国際オリンピック委員会・国際スキー連盟の主催する公認大会の категорияについて>

・オリンピック、世界選手権、ワールドカップ

「Olympic Games」「World Ski Championships」「World Cup」

※ワールドカップは世界各国で、各種目約10大会ずつ、合計50大会ほどがシリーズ戦で行われ総合ポイントが争われます。

※オリンピック(4年に1度)・世界選手権(2年に1度)の出場にはスキー連盟の規定があります。

・各大陸選手権大会、各大陸コンチネンタルカップ

「アジア選手権」「アジア : Far East Cup」

「ヨーロッパ : European Cup」

「アメリカ : Nor-Am Cup」

「南アメリカ : South American Cup」

「オーストラリア : Australia New Zealand Cup」

※アジアコンチネンタルFarEastCup、またその他の各大陸コンチネンタルカップもワールドカップと同様にシリーズ戦(約30大会)で行われ、

総合または種目別優勝をすることにより、ワールドカップの個人出場枠が獲得できます。アジア選手権大会は4年に1度になります。

・各国選手権大会

「全日本選手権 : National Champonships」

・各地域の公認大会

「国際スキー連盟公認大会 : FIS Race」

※世界中で年間約500大会ほど開催されており、決められた基準をクリアすると格上の大会に出場できます。

※すべてのカテゴリーでFISポイントが与えられ、成績によって世界ランキングが決まります。

※ジュニア世代別や大学生の制限のある大会も一部あります。

※アルペン競技には、回転(SL)・大回転(GS)・スーパー大回転(SG)・ダウンヒル(DH)・コンビ(SC)の5種目があります。

※基本的な大会期間は10月から4月までとなっています。南アメリカとオーストラリア大陸のみ8月と9月に開催されます。

※国際スキー連盟の傘下にあるウインタースポーツは、同じ制度で大会が開催されています。

※FISとは、国際スキー連盟(Federation International Ski)の省略です。

